

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 5 年 12 月 1 日

所在地 山梨県富士吉田市上吉田東一丁目 4-39
企業名 リンク企画
代表者 米山裕美子

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

当事業所は、宿泊施設の運営・エコツアーの実施を手掛ける事業者として、今後、より環境に配慮したサービスの提供を行っていく。宿泊事業としては、今後、インバウンド利用者が回復することを見越し、国籍・性別・年齢を問わず受け入れを行うほか、お体のご不自由な方も積極的に受け入れるためのサポートを行う。そして、利用者すべてに省エネ（温室効果ガス発生の抑制）、3R の推進等に協力を求めるよびかけを行っていくほか、コロナ終息後は、利用者用のアメニティはプラスチック製品ではない物を提供していくことで、より環境に配慮した形での事業展開を目指す。
エコツアー事業としては、富士北麓の生物多様性を守るため、地域の環境問題等を参加者に伝達し、環境保護について改めて考える機会を提供していきたいと考える。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日：令和 4 年 12 月 1 日	
☑環境 □社会 ☑経済	温室効果ガス発生を抑制するため、エアコンの使用量を極力抑えるため、利用者に呼びかけを行う	現在の呼びかけ率 50%/全利用者 100%/全利用者	現在の呼びかけ率 75%/全利用者	(進捗率) 50%
☑環境 □社会 □経済	施設内で使用しているマドラー、飲料水容器などの脱プラスチック化	現在の脱プラスチック化率：0% 2030 年：100%	現在の脱プラスチック率：50%	(進捗率) 50%
□環境 ☑社会 □経済	ご年配の方、お体の不自由な方のご滞在受け入れ、サポートの充実を図る	現在の利用者 20 人/年 40 人/年	現在の利用者 30 人/年	(進捗率) 50%

2030 年の目指す姿

当事業所が運営する宿泊施設において、施設側だけで SDGs に取り組むのではなく、世界各国から訪れる利用者にも協力をよびかけることにより、「みんなで取り組む SDGs」を実現させていきたい。また、国籍、人種、年齢、身体障害の有無を問わず、受け入れ態勢を拡充していきたい。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、(様式第 3 号)「SDGs

達成に向けた取組チェックリスト」(要件2)に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。

- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の **3 側面の全てについて**重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。